

2008年7月24日

徳島県後期高齢者医療広域連合  
議長 広瀬 和範 様

【請願人】

団体名 徳島県社会保障推進協議会  
代表者名 会長 石川 浩  
住 所 徳島市北前川町5丁目4  
電 話 088-623-6897

【紹介議員】

後期高齢者の健診に関する請願

**【請願主旨】**

4月1日に後期高齢者医療制度（以下、「制度」）が施行され、全国で怒りや混乱が広がっています。75歳を境に医療の差別が導入され、医療格差が広がっています。

連日のようにマスコミがこの「制度」の様々な問題を報道し、県民の関心が高まるなか、徳島県だけが「前年度医療機関に一度もかかっていない方」しか健診対象としていないという差別が広く県民に知らされ怒りが広がりました。

漸く徳島県と貴広域連合は健診対象者の拡大に足を踏み出そうとしています。が、生活習慣病など治療中の方は除外されています。

昨年度県内A病院で健診を受けた75歳以上の方の内、35%は通院歴はあるものの、治療中の疾患とは別の疾患で異常が見つかっています。

医療費を抑制するためには「早期発見、早期受診、早期治療」（小泉元首相発言より）が何よりも大切だと考えます。

以上のことを踏まえ、徳島県後期高齢者医療広域連合議会におかれましては、県民の真剣な声に十分に耳を傾け、善処されますように下記の通り要請いたします。

記

**【請願項目】**

1. 75歳以上という年齢や治療中疾患名で差別せず、健診は従来通り希望者全員が無料（公費）で受診できるようにすること。

以上